

あなたは、世界で一番有名な本を
知っていますか？

それは「聖書」という本です。

世界で初めて印刷機でいんさつされた本は、なにか知っていますか？ それは「聖書」なのです。今から560年ほど前の1456年、ドイツのグーテンベルグという人が印刷機を作り、聖書を印刷しました。

今でも世界で一番よく売れて、読まれている本は、聖書です。毎年世界中で250,000,000冊以上作られて、売られています。この日本でも、毎年400万冊も売れているのです。とても信じられないほどの数ではありませんか？

世界で一番たくさんの言葉に翻訳（ほんやく=ほかのことばにかえること）されている本を知っていますか？ それは「聖書」なのです。全部が翻訳されている言語は400以上もありま

すし、その一部が訳されている言葉は2300以上になります。ですから聖書は、世界のどこへ行っても、そのところの言葉で読むことができるぐらい有名な本なのです。

なぜ聖書が、それほどたくさん印刷され、多くの人たちに読まれているのでしょうか。それはこの本が、人間が作った物語や、昔の記録ではないからです。これは世界を作り、私たち人間を生かしていくくださる、^{つく 神さまから}私たちに贈られた「愛のお手紙」なのです。

この中に、世界のはじまりはどうだったのか、世界の終わりはどうなるのか、昔の人たちはどのような生活をしていたのか、今から先はどうなるのか、そして神さまが私たちを愛して、救い主をおいてくださったということが書かれているのです。

ところではあなたは、聖書を読んだことがありますか？
まだでしたら、ぜひ読んでみてください。そうすればあなたも、一番大切なのちのこと、なぜ悲しみや死があるのか、どうしたら本当に幸せな毎日になるのか、などという大切なことを学ぶことができます。

『みことばは、わが足のともしび、
わが道の光なり。』（せいしょ）



聖書のこと、神さまのことを、
もっとくわしく知りたい人は、
れんらくしてください。

文：石黒イサク

世界で一番 有名な本を 知っている？

ボクたち私たちには、えほんや学校の本、新聞やマンガなど、いろいろな読み物があります。

一度読んで、用がすめばすぐてしまうものもあれば、たいせつなことが書いてあるから、何回も読んで勉強したり、おぼえたりするものもあります。

また辞典のように、ときどき開いて、しらべる時に使うものもあります。

